

(別記様式第1号)

奈良女子大学研究生入学願書

令和 年 月 日

奈良女子大学長 様

ふりがな
氏 名 印
(年 月 日生)

私はこのたび、貴学研究生として入学を志望しますので、入学検定料を添え許可をお願いします。

〔1 期 間〕 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
〔2 研究題目〕

<div></div>			
指導教員名		指導教員 確 認 印	

☆検定料納入確認印

☆添付書類

☐ 履 歴 書
☐ 卒業（修了）証明書等
☐ 研究計画書

(別記様式第 2 号)

奈良女子大学研究生入学志願者履歴書

令和 年 月 日

ふりがな		写 真 貼 付 欄 (正面向き上半身 無帽で、3 ヶ月以内 に撮影したもの)
氏 名		
英字氏名 (外国籍の場合はパス ポート表示氏名)	(例) 奈良 花子→NARA Hanako	
生 年 月 日	年 月 日生	
本 籍 地 (外国籍の場合は国籍)	都・道・府・県	
現 住 所	〒 — TEL () — メールアドレス	

最 終 学 歴	卒業・修了等年月	学 校 名(学部・学科等)	卒業・修了等
	年 月		
研 究 歴	学 校 等 名	研 究 期 間	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
職 歴 就職予定者は 予定と記入	就 職 先	在 職 期 間	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

(別記様式第 3 号)

研究計畫書

令和 年 月 日

ふりがな
氏 名 印
(年 月 日生)

<p>(研究題目)</p>	
<p>(研究計画—具体的に)</p>	

(別記様式第4号)

保 証 書

奈良女子大学長 様

令和 年度入学生（研究生）
氏 名

わたくしは、貴学入学の上は、貴学の教育趣旨を体し、学則を守って、専心その本分を
尽くします。

保証人は、上記の者貴学入学の上は、本人の身上及び授業料等の債務に関する一切のこ
とについてその責に任じます。

よって、ここに連署の上誓約いたします。

令和 年 月 日

本 人 本 籍 地（都道府県のみ記入）

現 住 所（〒 ）

（ふりがな）

氏 名

（ 年 月 日生） 印

保証人 本 籍 地（都道府県のみ記入）

現 住 所（〒 ）

電話番号

本人との続柄

（ふりがな）

氏 名

（ 年 月 日生） 印

（注）1 保証人は、日本に在住する者とする。

2 保証人を変更するときは変更願を、その他の記載事項に変更が生じたときは変
更届をすみやかに提出すること。

(別記様式第5号)

研 究 生 研 究 期 間 延 長 願

令和 年 月 日

奈良女子大学〇〇学部長（研究科長） 様

個人番号

--	--	--	--	--	--	--	--

令和 年度入学

ふりがな

氏 名

印

現 住 所〔〒 — — 〕

電話番号

— —

メールアドレス

わたくしは、下記のとおり研究期間を延長したいので、ご許可願います。

記

1 研究題目

<div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div>			
指導教員名		指導教員確認印	

2 延長期間

令和 年 月 日から 令和 年 月 日までを

令和 年 月 日から 令和 年 月 日までに延長

3 研究期間延長理由

(具体的に)
<div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 40px;"></div>

誓 約 書

年 月 日

奈良女子大学長 殿

入学年次： 年度入学
所 属：
学生番号：
氏 名： _____ ㊞

私は、日本国内に知人がいないため、奈良女子大学（_____学部・博士前期課程・博士後期課程）科目等履修生としての入学に際し、提出が必要とされている保証書は提出できません。

しかしながら、貴学入学の上は、貴学の教育趣旨を体し、下記事項を厳守し、勉学に精励することを誓約します。

また、緊急時の連絡先を下記のとおりお届けしますので、よろしくお願いします。

記

1. 奈良女子大学の学則等を遵守します。
2. 授業料，その他支払いが必要な経費等については，定められた期限内に，自ら責任をもって納入します。
3. 入国管理等に関し，定められた法令等を遵守します。

緊急時連絡先（日本若しくは母国の関係者）

氏 名 _____ 続柄 _____

住 所 _____

電話番号 _____

Eメール _____

安全保障輸出管理に関する誓約書

奈良女子大学 殿

氏名 _____

(署名) _____

貴学への入学に関し、下記の事項を遵守することを誓約します。

1 在学中、無断で大学の所有物の提供及び学外への持ち出しを行いません。次のいずれかに該当する場合には、指導教員(受入教員)に相談するとともに、必要な場合には日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法及びこれに基づく関係法令及び貴学の定める内部規程に従い所定の手続を行います。

一 研究上の技術情報を在学中に外国において提供し、若しくは非居住者若しくは非居住者の影響を強く受けている居住者(「特定類型」に該当する者という。)に対して提供しようとする場合、又はこれを在学後に提供することが在学中に明らかとなった場合

二 研究上の使用機器若しくは使用材料若しくは研究の結果得られた有体物を在学中に外国に輸出(海外へ送付又は持出し等)しようとする場合、又はこれらを在学後に輸出することが在学中に明らかとなった場合

2 研究上の技術情報を、大量破壊兵器等(核兵器、化学兵器、生物兵器、ロケット、無人航空機等)、通常兵器又はこれらに使用される材料・部品・製品の開発、製造、使用又は貯蔵に用いず、当該技術情報の使用は民生用途に限ります。

以上

※ 「特定類型」については、https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/minashi/jp_daigaku.pdf
の4頁または裏面の参考資料を参照してください。



参考資料：特定類型

「特定類型」とは、以下の①から③のような類型をいいます。

- ① 外国法令に基づいて設立された法人その他の団体（以下「外国法人等」という。）又は外国の政府、外国の政府機関、外国の地方公共団体、外国の中央銀行並びに外国の政党その他の政治団体（以下「外国政府等」という。）との間で雇用契約、委任契約、請負契約その他の契約を締結しており、当該契約に基づき当該外国法人等若しくは当該外国政府等の指揮命令に服する又は当該外国法人等若しくは当該外国政府等に対して善管注意義務を負う者（次に掲げる場合を除く。）
 - (イ) 当該者が本邦法人との間で雇用契約、委任契約、請負契約その他の契約を締結しており、当該契約に基づき当該本邦法人の指揮命令に服する又は当該本邦法人に対して善管注意義務を負う場合において、当該本邦法人又は当該者が、当該外国法人等又は当該外国政府等との間で、当該本邦法人による当該者に対する指揮命令又は当該本邦法人に対して当該者が負う善管注意義務が、当該外国法人等若しくは当該外国政府等による当該者に対する指揮命令又は当該外国法人等若しくは当該外国政府等に対して当該者が負う善管注意義務よりも優先すると合意している場合
 - (ロ) 当該者が本邦法人との間で雇用契約、委任契約、請負契約その他の契約を締結しており、当該契約に基づき当該本邦法人の指揮命令に服する又は当該本邦法人に対して善管注意義務を負う場合において、グループ外国法人等（当該本邦法人の議決権の50%以上を直接若しくは間接に保有する外国法人等又は当該本邦法人により議決権の50%以上を直接若しくは間接に保有される外国法人等をいう。以下同じ。）との間で雇用契約、委任契約、請負契約その他の契約を締結しており、当該契約に基づき当該グループ外国法人等の指揮命令に服する又は当該グループ外国法人等に対して善管注意義務を負う場合
- ② 外国政府等から多額の金銭その他の重大な利益（金銭換算する場合に当該者の年間所得のうち25%以上を占める金銭その他の利益をいう。）を得ている者又は得ることを約している者
- ③ 本邦における行動に関し外国政府等の指示又は依頼を受ける者

【Please submit either the Japanese or English version of the pledge.】

Date: Year Month Day

Pledge For Security Export Control

To: Nara Women's University

Full name: _____

(Signature) _____

I hereby pledge to comply with the following items regarding my enrollment to any as such by Nara Women's University.

1. During enrollment any as such at Nara Women's University, I will neither provide nor carry out any property belonging to the University without a permission. In any of the following cases, I will consult my supervisor (i.e., the academic staff accepting me as a student or a researcher) and, if necessary, take the prescribed procedures based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, related laws and regulations, and the internal regulations of the University.
 - (1) In the case that I intend to provide technical information related to a research to a foreign country or to a non-resident or a resident under the significant influence of a non-resident (i.e., a person falling under the "Specific Categories".) during this period, or in the case that it becomes clear during this period that I will provide such information after leaving the University.
 - (2) In the case that I intend to export (send, take abroad, etc.) research equipment, materials used in research, or tangible objects by a research during this period, or in the case that it becomes clear during this period that I will export these items after leaving the University.
2. I will not use the technical information obtained by a research for the development, production, use, or storage of weapons of mass destruction (WMD) (nuclear weapons, chemical weapons, biological weapons, WMD delivery systems such as missiles, and unmanned aerial vehicles), conventional weapons, or materials, components, or products used in these weapons. I will use such technical information only for civil purposes.

※ Regarding to the "Specific Categories", please refer to Page 4 of
https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/min6ashi/en_daigaku_.pdf.
or reference on reverse side



Reference: Specific Categories

The “Specific Categories” stands for the following categories (1) to (3).

- (1) A Person who has entered into an employment contract, a delegation contract, a service contract, or any other contract with a corporation or any other organization established under the foreign laws and regulations (hereinafter referred to as a "Foreign Corporation"), or a foreign government, a foreign governmental agency, a foreign local government, a foreign central bank, a foreign political party or any other political organization (hereinafter referred to as a "Foreign Government") and is subject to the direction and order of the Foreign Corporation or the Foreign Government, or owes the duty of care of a good manager to the Foreign Corporation or the Foreign Government, according to the contract, except for either of the following cases.
 - (a) In the case where the Person has entered into an employment contract, a delegation contract, a service contract, or any other contract with a Japanese corporation and is subject to the direction and order of the Japanese corporation or owes the duty of care of a good manager to the Japanese corporation, according to the contract, the Japanese corporation or the Person has agreed with the Foreign Corporation or the Foreign Government that the direction and order of the Japanese corporation or the duty of care of a good manager to the Japanese corporation shall prevail over the direction and order of the Foreign Corporation or the Foreign Government, or the duty of care of a good manager to the Foreign Corporation or the Foreign Government.
 - (b) In the case where the Person has entered into an employment contract, a delegation contract, a service contract, or any other contract with a Japanese corporation and is subject to the direction and order of the Japanese corporation or owes the duty of care of a good manager to the Japanese corporation, according to the contract, the Person has entered into an employment contract, a delegation contract, a service contract or any other contract with a Group Foreign Corporation (a Foreign Corporation that directly or indirectly holds 50% or more of the voting rights of the Japanese corporation or a Foreign Corporation of which 50% or more of the voting rights are held by the Japanese corporation. The same shall apply hereinafter.) and is subject to the direction and order of the Group Foreign Corporation or owes the duty of care a good manager to the Group Foreign Corporation, according to the contract.
- (2) A Person who earns or agrees to earn a large amount of money or other significant profit (money or other profit that accounts for 25% or more of the Person's annual income when converted into money) from a Foreign Government.
- (3) A Person who acts in Japan under instructions or requests of a foreign government.